

■マリンエンジニア 11月号 (一般社団法人 日本船舶機関士協会)

巻頭言は「海運の未来を支える体力の備え」。監事による閑話休題は「マリンエンジニアの働き方改革」、英訳を併記した機関故障例は「ディーゼル発電機の燃料危急遮断弁の誤作動によるブラックアウト」、「船尾管シールオイルシステムへの水混入トラブル」、「発電機調速機駆動装置 駆動歯車および駆動軸の破損」、「廃油焼却炉排気管出口伸縮継手破孔」および「往復動式空気圧縮機の LO 処理」。労働問題は「海技者定着化のための柔軟な働き方」。技術資料は「IMO アンモニア燃料安全ガイドライン策定の最新情報及びアンモニア燃料の実用化に向けての本会の取り組み」。

船舶機関士からの投稿記事は、「ヤング頑張ってます」、「趣味談義」、「VOICE」および「投稿」。その他の記事は、「令和7年度第1回技術講演会のご案内」、「機関誌マリンエンジニアの「故障例等一部カラー化」に関するアンケート調査の結果」、「ホームページの紹介」など。

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-5 海事センタービル 5 階 ☎03・3264・2518

